



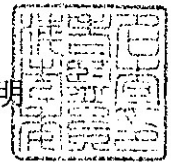
海老名市監査委員告示第14号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第9項の規定により、随時監査（工事監査）の結果を別紙のとおり公表する。

令和2年12月24日

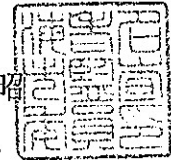
海老名市監査委員

雨宮 徳 明



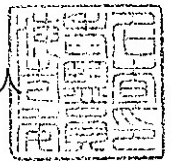
海老名市監査委員

清水 昭



海老名市監査委員

森下 賢 人



工事監査結果報告書

1 監査の対象

令和元年10月1日以降に契約を締結し、工期完了時期が令和2年10月から令和3年3月までのもののうちから次の工事を監査対象とした。

- (1) 件 名 (仮称) 海老名市消防署西分署建設工事
(建築工事・機械設備工事・電気設備工事)
- (2) 工事場所 海老名市上今泉2027-1番地ほか

2 監査対象課

消防本部	消防総務課
財 務 部	管 財 課
財 務 部	契約検査課

3 工事の概要

- (1) 工 期 建 築 工 事：令和元年9月27日から令和2年12月15日まで
機械設備工事：令和元年10月7日から令和2年12月15日まで
電気設備工事：令和元年10月7日から令和2年12月15日まで
- (2) 契約金額 建 築 工 事：426,800,000円(消費税含む)
機械設備工事：57,629,000円(消費税含む)
電気設備工事：75,449,000円(消費税含む)
- (3) 施工業者 建 築 工 事：株式会社小島組 代表取締役 岡見 健
機械設備工事：株式会社勝栄工業 海老名支店
取締役支店長 中内 靖修
電気設備工事：井上電気株式会社 代表取締役 可兒 克利
- (4) 進 捗 率 建 築 工 事：60.3%
機械設備工事：45.0%
電気設備工事：42.8%
(いずれも令和2年10月7日現在)
- (5) 概 要 敷 地 面 積：2,306.85㎡
建 築 面 積：818.82㎡〈建蔽率：36.5≤50%〉
延 床 面 積：1,104.89㎡(334.23坪)〈容積率：47.9≤100%〉
規模・構造：鉄筋コンクリート造2階建
基礎・杭：杭基礎(鋼管杭)

4 工事監査実施日

令和2年10月7日（水）

5 監査の方法

監査委員が工事技術面の専門的知識を有する技術士とともに、関係部局職員の事情聴取を行いながら、工事関係書類及び工事現場の監査を実施した。

6 監査の結果

監査の結果、計画、設計、積算、入札及び契約事務並びに工事監理、施工管理及び安全管理については、法令、基準等に準拠して概ね適正に行われていた。

なお、工事現場調査において、施工上留意すべき事項のうち軽易なものについては口頭で注意した。

7 意見

監査の結果は上記のとおりであるが、今後の適正な工事施工に資するため、監査人が監査対象課に伝えた意見は次のとおりである。

- ・工事工程は若干遅れ気味とのことであるが、建築工事と各設備工事との業務調整は極めて重要である。綿密な調整を願いたい。
- ・安全管理を徹底し、事故を起こさないように留意して欲しい。
- ・品質管理：工事監理者は厳しい目で監理に当たって欲しい。
- ・室内環境対策：当施設は不特定多数の方が利用することから、室内環境対策は極めて重要であるので重ねてお願いする。納入される仕上げ材、塗料、接着材、家具などは、まずは水際での材料規格の確認（F☆☆☆☆、SDSなど）を徹底すること。さらに環境測定についても、周到的準備、十分な換気を行ったうえ、慎重な対応・測定をお願いしたい。
- ・本施設は市民の大切な財産であり、また、災害時、緊急時に最も重要とされる施設となるものである。長期的に適切な維持管理を行うためには、今後、位置づけられる長寿命化計画が重要である。